

が、企業誘致は大きな選択肢の一つだと思います。今後とも、町は町で努力を重ねていただき、県は県で立地可能性として企業に提示をしますの
で、一緒に頑張って今後とも努力をしていきたいと考えています。



↑有効活用したい長島高校跡地

小浜海水浴場の整備

質問 小浜海水浴場は、県から青少年旅行村ということで指定を受けて現在も続けています。この施設の老朽化が進んで、入村客数も減少しています。そこで、魅力ある観光地づくり事業を進めておられるということですので、ぜひ

海水浴場を兼ねた青少年旅行村の施設の改善に力を入れていただけるようお願いします。

回答 町でも新たな振興を考えておられるようです。シャワーなどの施設の整備を町としてはやりたいということ
で、取付道路や進入道路、駐車場などの整備を県にお願いしたいということであり
ます。県としても協力することはやぶさかではありません。観光地づくり事業の中で、最大限の協力をさせていただきますので、小浜の海水浴場が今後賑やかになることを期待しています。

汐見地区の災害対策

質問 汐見集落には約80戸の世帯があり、2百数十人が住んでいます。山間が狭いため
に人家は川沿いに建っています。町でも土砂崩壊危険区域に指定を受けています。

10年ほど前に砂防ダムを建設していただきましたが、昨年の北薩の豪雨災害の時に、このダムの上流で土石流が発

生しまして、ダムのおかげで助かりました。

今回、汐見地区で土砂災害訓練が実施されることになっていますが、想定では汐見小学校が避難場所になっていま
す。しかし、避難場所そのものが危険な場所、まさかの場合は避難できません。そこで、避難できる館を建設して
いただけないかという考えです。

それから、建設してありますダムの下流にもう1カ所ダムを建設していただきたい。
というのもダムの下流にもいくつか山間がありまして、そこで土石流が発生すると人家
にくるということです。県の財政も苦しいということであり
ますけれども、どうか検討
いただきたいと思います。

回答 急傾斜地崩壊対策事業等の事業が鹿児島県では非常に大きな事業として出てきま
す。土石流等が発生するところ
がたくさんあります。改めて国では、そういうところは特別警戒地域としての指定を
したうえで整備に入ろうと

しているところです。

汐見地区が具体的にどうなっているのか分からないので明確なおこたえはしませんが、いずれにしても専門家に見てもらって、どういうよ
うな手法を講ずれば一番良いのかという判断をしてもらいた
いと思います。これは人命に関わることでありますので、道路みたい
に待つたというわけにはいきません。改めて専門官に地域全体を再調査
させます。



↑昨年、汐見地区で発生した土砂崩壊

ボランティアの組織化

国際交流への補助

質問 知事のマニフェストの

一つであります共生協働の中で新しい村づくり、新しいボランティアという町おこしを活動としてNPO活動があるわけですが、この地域においてはまだまだ啓発が足りないという状況です。県としてもっとボランティア活動の組織化ということで啓発に励んでいただきたい。

もう一つが国際交流という部門において、補助の枠がないのです。補助申請しまして、町づくりや介護、福祉には補助がありますが、国際交流となると補助が受けられない状態になっています。

ぜひ枠を広げていただいで、鹿児島県からクロアチア、アフガニスタン、アフリカであつても支援できる、貧しい人々を助けるという働きができるようにしていただきたい。

回答 町づくり等については、ボランティアの方々などいろいろな形で活躍をしていただきつつあります。そして21世紀は、共生協働の時代とい
いますか、人口も減ります